令和８年度事務事業総点検における事業の見直しについて

総　務　部

１　趣旨

本市の将来を見据え、強固な財政基盤と人的資源の確保に向けて、各事業について令和８年度事務事業総点検を実施した。

各部局所管事業の見直しの方向性について、昨年度に引き続き設置した「事務事業総点検実行会議」において議論し、判定を行った。

２　事務事業総点検により一部見直しとしたもの

項目：令和８年度事業名、見直しによる効果額及び見直し内容

(1) 令和８年度に見直しを実施

ア　一般管理事務費　４９９千円

逓送便回数の見直し

イ　本庁舎管理事業　７，３９２千円

警備業務委託について業務時間の見直し

ウ　土地評価業務関係費　１，０００千円

航空写真撮影業務委託について調達方法の見直し

エ　木更津港湾愛護協会　７２６千円

会員市の会費負担率の見直し

オ　保健福祉センター管理運営事業　２，０００千円

ふれあい館２階部分の商工会議所への貸付による収入増

(2) 令和９年度から見直しを実施予定

ア　ＤＸ推進事業　１，９４３千円

一部施設の公衆無線ＬＡＮ、会議録作成支援システムの見直し

イ　郵便局における戸籍・住民票等交付事業　１，５８６千円

郵便局における住民票等交付事業の見直し

ウ　一般介護予防事業　９５０千円

健康増進事業の運動講師派遣を保健事業・介護予防一体的

実施事業へ移行することによる見直し

エ　きみつ赤ちゃん応援パック事業　５４１千円

事業用品配送車両台数の見直し

オ　森林体験交流センター管理事業　４９１千円

休館日や開館時間変更による指定管理料の見直し

カ　中央図書館資料貸出事業　１，０００千円

市民体育館分室の廃止による会計年度任用職員人件費等の減

キ　中央図書館施設管理事業　１９６千円

市民体育館分室の廃止による電気代・電話代の減

ク　君津勤労者総合福祉センター等管理運営事業　９００千円

利用料金改定等による施設収入増

３　財政効果額（見込）

事業数　１３事業

効果額　１９，２２４千円

４　今後の進め方

事業の見直しにあたっては、利用者等への丁寧な説明をしていきながら、諸手続きを進める。

引き続き、社会情勢の変化や事業の有効性、市民ニーズ等を的確に捉えながら、強固な行財政基盤を確立するため、経営改革に取り組む。